

関係者各位

第3回全日本ジュニアチャンピオンシップ空手道選手権大会  
第14回オープントーナメント  
国際親善レディース&シニア全日本空手道選手権大会  
極真サムライ杯 秋の陣 空手道選手権大会  
出場選手募集のお知らせ

前略、皆様には益々ご清祥の事とお喜び申し上げます。  
平素は極真会館 中部総本部 長谷川道場にご支援ご協力を賜り心から感謝いたします。

この度「第3回全日本ジュニアチャンピオンシップ空手道選手権大会」「第14回オープントーナメント 国際親善レディース&シニア 全日本空手道選手権大会」「第14回オープントーナメント 極真サムライ杯 秋の陣 空手道選手権大会」の日程が決まりましたので、ご報告致します。

尚、今大会の一般上級軽量・重量、レディース一般軽量・重量、各クラス優勝者・準優勝者は来年10月に開催される世界総極真主催の世界大会の出場権を得ることが出来ます。

日時 平成27年11月29日(日)  
会場 名古屋市露橋スポーツセンター 2Fメインアリーナ

申込書等を同封致しますので、ご協力宜しくお願い致します。

※複数枚の申込書が同封されていますので、申し込みの際は記入用紙にお間違いの無いようお気を付け下さい。

(ジュニアチャンピオンシップの申込書は当道場主催の大会で出場権を得た選手の居る流派の代表者様のみに発送しております。)

国際空手道連盟 極真会館 世界総極真  
中部総本部 長谷川道場  
長谷川 一幸

申込書不足分は、コピーにて対応下さいますようお願い致します。

**第14回オープントーナメント****極真サムライ杯 秋の陣 空手道選手権大会**

(主催 国際空手道連盟 極真会館 世界総極真 中部総本部 長谷川道場)

1. 開催日 平成27年11月29日(日)
2. 選手受付 午前9:00集合 開会式後 即試合予定 ※遅刻した場合は失格になります。
3. 会場 露橋スポーツセンター 2Fアリーナ  
〒454-0022 名古屋市中川区露橋二丁目14番1号 TEL052-362-4411
4. クラス 1~11(第4回全日本ジュニアチャンピオンシップ選抜) 幼年~高校生女子重量級  
・選抜クラスでベスト4になった選手は来年行われる第4回全日本ジュニアチャンピオンシップの出場権を得ることが出来ます。  
12(ビギナーズクラス) 小学年生男子  
・組手大会デビュー戦や勝利経験の少ない選手のみを対象。  
13~17(初中級、中級) 小学生~中学生  
・初中級、中級クラスは過去に県・地方大会、選手権大会などで(初級の部を除く)3位までの入賞経験がない選手。ジュニア全日本に出場経験のある選手の出場は認めません。  
18~25 一般女子初中級、壮年初級、一般初級~上級  
※ 虚偽の級位、体重等の申告があった場合、失格となりますのでご注意ください。  
※ 学年・クラス等の記入間違いは失格となります。  
※ 各クラス3名以上で開催となります。  
※ 出場者が3名以下の場合は統合される場合がございます。その場合、道場代表者様に統合の可否の確認の連絡をさせていただきます。
5. 出場資格 オープントーナメントなので出場は自由
6. 試合方法 国際空手道連盟ルールに準ずる。
7. 申込方法 所属道場など各団体一括で出場申込書(別紙所定用紙)と参加費用7,000円を提出。
8. 申込締切 **平成27年10月1日(木) 必着で有効とします。**
9. 備考 ①出場者3人の場合はリーグ戦を行い優勝者のみ表彰となります。  
7人以下のトーナメントは優勝・準優勝を表彰します。  
8人以上15人以下のトーナメントは3位決定戦を行い1~3位まで表彰します。  
16人以上のトーナメントは3位決定戦を行い1~4位まで表彰します。  
②選手へのお弁当の配給はありませんので昼食は各自ご用意下さい。  
③参加選手全員に大会記念品をお渡しします。  
④試合中負傷または事故が生じた場合、主催者は一切責任を負いません。  
⑤選手には事前のスポーツ保険の加入を勧めます。主催者側では加入しておりません。  
⑥何らかの理由で参加不可能となった場合は必ず大会事務局まで連絡して下さい。  
⑦選手は万一のため、健康保険証を持参して下さい。  
⑧大会事務局に納入した参加費はいかなる理由があろうとご返却できません。  
⑨選手・付添・応援等の方は大会スタッフの指示に必ず従って下さい。  
⑩駐車場に限りがありますので、お車での来場はなるべく控えて下さい。  
⑪判定に対する抗議は一切認めません。  
⑫ゼッケン等は当日会場にて受付時にお渡しします。  
⑬事前に健康診断を受診し健康状態を確認の上で出場して下さい。(診断書提出不要)  
⑭No.1~11のクラスの上位4名には平成28年に名古屋で開催される第4回全日本ジュニアチャンピオンシップへの出場権が与えられます。
10. 問合せ 送先 〒466-0854 愛知県名古屋市昭和区広路通4-7 川奈ハイツ301  
国際空手道連盟 極真会館 中部総本部 長谷川道場事務局  
TEL 052-853-0250 FAX052-602-4250

# 第14回オープントーナメント

## 極真サムライ杯 秋の陣 空手道選手権大会

主催 国際空手道連盟 極真会館 世界総極真 極真会館 中部総本部 長谷川道場 大会実行委員長 長谷川 一幸

### 出場申込書

私議、本大会のルールに従って正々堂々と技を競い合うことをここに誓います。  
 なお、試合中における事故ならびに負傷を負っても一切の異議申し立てを致しません。

平成27年

月

日

本人または保護者名

(出場者が20歳以下の場合は保護者名が必要)

印

所属流派 会派 道場名	(ふりがな)			
	名 称			
	(ふりがな)			
	代表者名			
所在地 〒( )		電話番号( )		
(ふりがな) 氏 名	印	男	生年月日	S・H 年 月 日 歳
		女	連絡先	( )
住 所	〒( )			
段・級位	段・級	空 手 歴	年	ヶ月
身 長	cm	体 重	kg	

出場希望クラスの番号を○で囲んでください。必ず下記の注意書きをご確認ください。

第4回ジュニアチャンピオンシップ選抜 対象クラス		ビギナーズクラス(小学生男子)	
1	幼年の部(男女混合)	12	小学1~6年生 男子初級の部
2	小学1~4年生男子の部 小学 年生男子		小学 年生男子
組手大会デビュー戦や勝利経験の少ない選手、過去に入賞経験のない選手のみを対象			
3	小学5年生男子の部 軽量・重量 (36kg未満/36kg以上)	初中級、中級クラス(中学生以下)	
4	小学6年生男子の部 軽量・重量 (42kg未満/42kg以上)	13	小学1~6年生 男子中級の部 小学 年生男子
5	小学1~6年生女子の部 小学 年生女子	14	小学1~6年生 女子初中級の部 小学 年生女子
6	中学1年生男子の部 軽量・重量 (50kg未満/50kg以上)	15	中学1年生 男子初中級の部
7	中学2・3年生男子の部 軽量・重量 (55kg未満/55kg以上)	16	中学2・3年生 男子初中級の部
8	中学1年生女子の部 軽量・重量 (45kg未満/45kg以上)	17	中学生 女子初中級の部
9	中学2・3年生女子の部 軽量・重量 (50kg未満/50kg以上)	過去に県・地方大会、選手権大会などで3位までの入賞経験がない選手が対象となります。初級クラスでの入賞は対象とはなりません。 ジュニア全日本に出場経験のある選手の出場は認めません。	
10	高校生男子の部 軽量・重量 (65kg未満/65kg以上)		
11	高校生女子の部 軽量・重量 (50kg未満/50kg以上)		

※1~11の選抜対象クラスでベスト4に入った選手には来年行われる第4回全日本ジュニアチャンピオンシップの出場権が与えられます。

※軽量・重量の区分があるクラスはどちらかに○を付けてください。

※学年の記入漏れや間違いにお気を付け下さい。(毎年、生年月日や学年の記入ミスが見られますので十分ご注意ください)

### 一般初級～上級、一般女子初中級、壮年初中級クラス

※18～25までのクラスは級で分ける為、過去の入賞歴があっても規定の級であれば初級・中級ともに出場出来ます。

18	一般女子初中級の部(無級～5級)	22	一般中級軽量の部(6級～3級)70kg未満
19	壮年初中級の部(40歳以上)(無級～5級)	23	一般中級重量の部(6級～3級)70kg以上
20	一般初級軽量の部(無級～7級)70kg未満	24	一般上級軽量の部(2級以上)70kg未満
21	一般初級重量の部(無級～7級)70kg以上	25	一般上級重量の部(2級以上)70kg以上

(過去2年間の地方・県・全日本クラスでの主な入賞歴を書いて下さい。複数ある場合は全国レベルの入賞のみで結構です。)

※ビギナーズクラスは組手大会デビュー戦や勝利経験の少ない選手、交流大会も含め入賞経験のない選手のみを対象とします。

※13～17の初中級クラス(中学生以下)は過去に県・地方大会、選手権大会などで3位までの入賞経験がない選手のみを対象とします。

ジュニア全日本に出場経験のある選手の出場は認めません。

※初級、中級(中学生以下)で上記に違反している選手は発覚次第、失格となりますのでご注意ください。

※出場者が3名以下のクラスは統合される場合がございます。その場合、道場代表者様に統合の可否の確認の連絡をさせていただきます。

# 全日本ジュニアチャンピオンシップ空手道選手権大会

## 国際親善レディース&シニア全日本空手道選手権大会

### 極真サムライ杯 秋の陣 空手道選手権大会試合規約

国際空手道連盟 極真会館 世界総極真  
中部総本部 長谷川道場

1. 試合時間 「試合時間及びルール」参照
2. 防具 「試合時間及びルール」参照
3. 着衣 清潔な空手着を着用  
ピアス等のアクセサリ着用の選手は出場を認めない。
4. 勝者 一本勝ち・判定勝ち・相手の反則ないし失格による勝ちにより判定される。
5. 一本勝ち ①反則箇所を除く部分への突き・蹴りなどで瞬間的に効かし相手を倒したとき、または戦意を喪失させた場合（少年部・レディース&シニアは技が効いて倒れ、3秒以内に立ち上がっても一本となる場合がある）  
②技あり2つで合わせ一本となる。
6. 技あり ①反則箇所を除く部分への突き・蹴りなどを決め、そのダメージにより一時的に動きが止まったとき、または大きく崩れた場合。足掛けまたは前蹴りや下段の合わせ技で相手をきれいに倒し、下段突きを瞬時に決めた時は技ありとする場合もある。
7. 判定 ①一本勝ち、失格がない場合は主審・副審のうち、過半数の審判の判定で決める。  
判定が決まらない場合は延長戦を行う。  
②延長戦によっても決まらないときは体重判定を行いそれでも決まらない場合は最終延長戦を行い勝敗を決める。（有効体重差は一般・高校生男子・シニアは5kg、その他クラスは3kg以上とする）
8. 反則 ①手技による首から上へ（首を含む）の攻撃。  
②金的蹴り・頭突き。  
③倒れている相手に当てる攻撃。  
④背後からの攻撃。  
⑤拳底押し・正拳押し・つかみ・投げ・手掛け・クリンチ。  
⑥技の掛け逃げ。（蹴ってすぐに倒れることを繰り返す）  
⑦何度も場外に逃げた場合。  
⑧その他、審判が特に反則とみなした場合。  
⑨反則は悪質なものを除き注意が与えられる。悪質な反則の場合、減点及び失格もありうる。  
⑩注意2回で減点となる。
9. 失格 ①減点を2回重ねたとき。  
②試合中、審判員の指示に従わないとき。  
③出場時刻に遅れたり、出場しないとき。  
④粗暴な振る舞いや悪質な試合態度とみなされたとき。  
⑤応援態度が悪質で目にあまるときは選手の減点または失格もありえる。  
⑥当日の計量により、規定の体重を超えているとき。
10. その他 判定に対する抗議は一切認めません。  
一般、女子、少年部にかかわらず反則箇所を除くすべての蹴り技を有効とします。

# 試合時間及びルール

## 【試合時間】

	本 戦	延長戦	最終延長戦
幼 年 部	1分	1分→体重判定	1分判定
小学・中学生 各 部	1分30秒	1分→体重判定	1分判定
高 校 生 各 部	2 分	1分→体重判定	1分判定
一般女子・壮年部 各 部	2 分	1分30秒→体重判定	1分判定
一 般 各 部	2 分	1分30秒→体重判定	1分判定
一 般 上 級 準決勝～	2 分	延長2分→再延長2分→体重判定	2分判定

※一般上級の部のみ準決勝から試合時間が変わります。

※体重判定は幼年～中学生までのクラスは3kg以上、高校生以上は5kg以上の差を有効とします。

## 【防 具】

	ヘッドギア	スネサポーター	拳サポーター	ファールカップ	ヒザサポーター	チェストガード
幼年部	△	○	○	○(女子△)	△	×
小学生 各 部	△	○	○	○	△	×
女子小中学生 各 部	△	○	○	△	△	小4以上△
中学生 各 部	△	○	○	○	△	×
高校生 各 部	△	○	○	○	△	×
一般・高校女子部	△	○	○	△	△	△
壮年(シニア)部	△	○	○	○	△	×
一般 初・中級	△	○	○	○	△	×
一般 上級	×	×	×	○	×	×

※ ○着用義務 ×着用不可 △着用自由(希望者のみ)

※ ヘッドギアは主催者が用意します。それ以外は選手各自が用意すること。

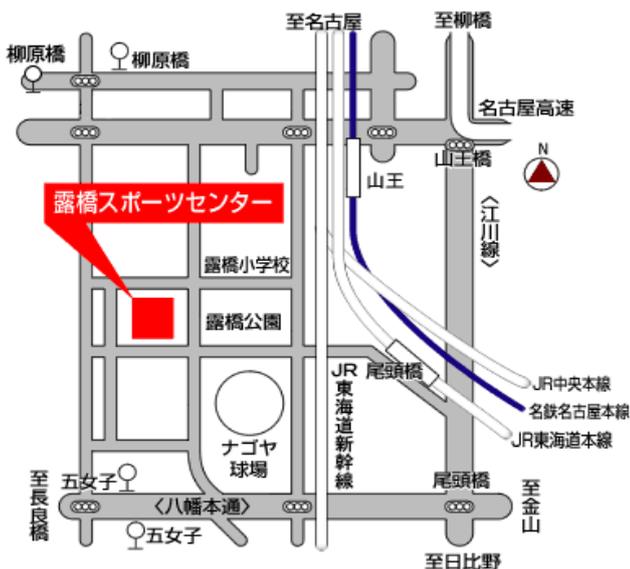
※ チェストガードは打撃による女性の胸部の健康被害を予防する唯一の方法ですので着用を推奨します。

※ 全てのクラスにおいて、マウスピースを着用することは自由です。

※ 女子のチェストガードは胸部のみのものを使用すること。腹部にかかるプロテクターは使用禁止。

※ グローブは布製・皮革製どちらでも可。スネサポーターは布製を使用すること。

## 交通アクセス



- 名鉄/名古屋本線「山王駅」下車、徒歩7分
- J R/ 東海道本線「尾頭橋駅」下車、徒歩8分
- 市バス/ 金山23 金山←→戸田荘 又は 岩塚本通四丁目  
金山21 金山←→中川車庫前 又は 地下鉄高畑  
中川巡回 地下鉄高畑←→地下鉄高畑(尾頭橋経由)  
いずれも「五女子(ごにようし)」下車、徒歩5分  
名駅20 名古屋駅←→中川車庫前(柳原橋経由)  
「柳原橋」下車、徒歩10分

※駐車場には限りがありますので公共交通機関での来場にご協力をお願いします。

(当方では駐車場の案内や確保はしておりません)